

禮讚文 — 三歸依文 —

● 人身受けがたし、今すでに受く。仏法聞きがし、今すでに聞く。この身今生において度せずんば、さらにいづれの生においてかこの身を度せん。大衆もろともに、至心に三宝に歸依し奉るべし。

同音

自ら仏に歸依したてまつる。まさに願わくは衆生とともに、大道を体解して、無上意を發さん。

自ら法に歸依したてまつる。まさに願わくは衆生とともに、深く経藏に入りて、智慧海のごとくならん。

自から僧に歸依したてまつる。まさに願わくは衆生とともに、大衆を統理して、一切無碍ならん。

● 無上甚深微妙の法は、百千万劫にも遭遇うこと難し。我いま見聞し受持することを得たり。願わくは如来の眞実義を解したてまつらん。